

高血圧の怖さ強調

徳大病院
フォーラム 原因改善策を紹介

徳島市

松岡博昭宇都宮中央病院
院長ら4人による講演や
パネルディスカッション
もあった。
(久次米美実)

◇
27日付朝刊に詳報を掲
載します。

徳島大学病院フォーラム2013秋・市民公開講座「高血圧を正しく知って元気で長生き！」(徳島大学病院、徳島新聞社など共催)が14日、徳島市のホテルクレメント徳島であり、約750人が耳を傾けた。

同病院の佐田政隆循環器内科長が「高血圧によって引き起こされる心臓と血管の病気」と題して講演。高血圧で脳梗塞や心筋梗塞になる危険が高まることを説明し、「高血圧は沈黙の殺し屋。症状が出たときには命取りになる」と強調した。

高血圧の原因の一つには睡眠時に気道が閉塞する「睡眠時無呼吸症候群」を挙げた。軽度なら生活習慣の改善、重度でも小型の呼吸補助装置を使った療法で症状を改善できることを紹介した後、「放置して手遅れに

